(12)特許協力条約に基づいて公開された国際と

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



I TERRE BEFORE IN CHEMIC CONTENTS FOR THE CONTENTS OF THE BEST FOR THE CONTENTS FOR THE CONTENTS FOR THE CONTE

(43) 国際公開日 2004年11月18日(18.11.2004)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2004/100541 A1

(51) 国際特許分類7:

(21) 国際出願番号:

H04N 5/91, H04M 1/00 PCT/JP2004/003991

(22) 国際出願日:

2004年3月23日(23.03.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2003-130798 2003年5月8日(08.05.2003)

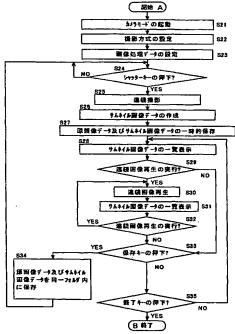
- (71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): シャープ 株式会社 (SHARP KABUSHIKI KAISHA) [JP/JP]; 〒 5458522 大阪府大阪市阿倍野区長池町 2 2 番 2 2 号 Osaka (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 浜田 博昭

(HAMADA, Hiroaki) [JP/JP]; 〒7390142 広島県東広島 市八本松東2-13-12 ラポール広島242号 室 Hiroshima (JP). 中野 正剛 (NAKANO, Masatake) [JP/JP]; 〒7390146 広島県東広島市八本松飯田 1 -4 - 13 - 212 Hiroshima (JP).

- (74) 代理人: 深見 久郎, 外(FUKAMI, Hisao et al.); 〒 5300054 大阪府大阪市北区南森町2丁目1番29号 三井住友銀行南森町ビル 深見特許事務所 Osaka (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG,

[続葉有]

- (54) Title: MOBILE TELEPHONE DEVICE
- (54) 発明の名称: 携帯電話機器



- A...START
- \$21...INITIATE CAMERA MODE
- S22...SET IMAGING METHOD S23...SET IMAGE PROCESSING DATA
- S24...SHUTTER KEY IS PRESSED? S25...CONTINUOUS IMAGING
- \$26...CREATE THUMBNAIL IMAGE DATA
- S27...TEMPORARILY STORE ORIGINAL IMAGE DATA
- AND THUMBNAIL IMAGE DATA ...DISPLAY LIST OF THUMBNAIL IMAGE DATA
- \$29...CONTINUOUS IMAGE REPRODUCTION
- S30...CONTINUOUSLY REPRODUCE IMAGES
- \$31...DISPLAY LIST OF THUMBNAIL IMAGE DATA \$32...CONTINUOUS IMAGE REPRODUCTION
- IS EXECUTED? S33...STORAGE KEY IS PRESSED?
- ..STORE ORIGINAL IMAGE DATA AND THUMBNAIL IMAGE DATA IN THE SAME FOLDER
- \$35...TERMINATION KEY IS PRESSED?
- B TERMINATION

(57) Abstract: A mobile telephone device generates thumbnail image data of a plurality of original image data, which the user acquires by an image pickup part (12) through a continuous imaging method, and temporarily stores, in a first memory (14), the thumbnail image data together with the original image data. Then, the mobile telephone device can cause a list of the thumbnail image data to be displayed on a display part (17), and immediately thereafter can cause the plurality of original image data to be continuously displayed on the display part (17). The user can decide, in accordance with such reproduction situation, whether the data should be stored or not. If the user instructs that the original image data should be stored, the original image data are permanently stored in a second memory (15).



SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC.

NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約: 携帯電話機は、使用者が撮像部(12)において連続撮影方式で取得した複数の原画像データのそれぞれのサムネイル画像データを生成し、原画像データとともに、第1メモリ(14)に一時的に保存する。そして、携帯電話機は、サムネイル画像データを表示部(17)に一覧表示させた後、直ぐに、その複数の原画像データを表示部(17)に連続表示させることができる。使用者は、その再生状況に応じて、データを保存するかどうかを判断できる。使用者が原画像データを保存することを指示をすると、原画像データは、第2メモリ(15)で、恒久的に、記憶される。

明細書

携帯電話機器

5 技術分野

15

20

25

本発明は、携帯電話機器に関するものであり、特に、携帯電話機器のカメラ機能を用い、撮影した画像データを連続表示する技術に関する。

背景技術

10 近年、電子機器は小型化、髙機能化が進んでいる。例えば、携帯電話機器では、 画面が大型化し、大量の文字情報や画像を表示出来るようになっている。

すなわち、携帯電話機器において表示画面が大型化し、多くの情報を表示出来 るようになると共に、カラー化により画像の表示においても充分実用となってい る。そして、最近の携帯電話機器の中には、撮像レンズおよび入力光を電気信号 に変換する撮像素子を備えるカメラが搭載されたいわゆるカメラ付携帯電話機器 があり、このカメラ付携帯電話機器では、記憶容量、画像表示サイズ、カメラの 解像度および処理能力が向上している。

従来の電子スチルカメラでは、例えば、単写、連写、マルチ連写および高速連写などの従来の撮影方式に、シャッターがレリーズされると毎秒30駒の超高速で40駒の連続撮影を行なう超高速連写モードを備えている。そして、従来の電子スチルカメラでは、この超高速連写モードで撮影を行なうたびごとに記録媒体上に新たにホルダーを作成する。このホルダー内には、1回の超高速連写で撮影した複数駒の画像ファイルを記憶することで、超高速連写モードで生成される画像ファイルの取り扱いを簡便にする(例えば、特開2001-94927号公報の特に第5-8頁および第4-8図参照)。

また、従来の電子スチルカメラでは、例えば、その機能にアニメーション撮影モードを有し、該アニメーション撮影モードが設定されている間にシャッター操作がある毎に、画像メモリのCCDデータ取り込み領域に取り込まれた画像データをプログラム動作領域に一時記憶させる。そして、アニメーション撮影モード

10

15

20

25



が解除された時点で、プログラム動作領域にある複数の静止画像データから、それらを含む所定のフォーマット形式のアニメ・ファイルを作成する。このアニメ・ファイルは静止画ファイルや動画ファイルとともにフラッシュメモリ等の外部メモリに記憶される。つまり、従来の電子スチルカメラでは、シャッター操作を複数回行なうだけで、アニメ・ファイルが自動的に作成できる。また、再生モードが設定された場合には、アニメ・ファイルが選択された後、それに含まれた静止画像データを順に読み出しモニターに表示される(例えば、特開2003-37808号公報の特に第7-9頁および第5-8図参照)。

上述したように、従来の電子スチルカメラでは、連写方式の撮影方法が可能と されており、該連写方式が用いられることで、連続撮影が可能であった。また、 従来の電子スチルカメラは、アニメーション撮影モードを有し、使用者により撮 影された複数の静止画像データを1つのアニメ・ファイルの作成に利用すること が可能であった。

しかしながら、従来のカメラ機能を有する携帯電話機器は、連写方式の撮影方法を有し、該連写方式を用いることによって連続撮影を行なうことは可能であるが、その撮影した複数の静止画像データを一括して個別のフォルダに記憶することができなかった。そのため、従来のカメラ機能を有する携帯電話機器では、保存後の静止画像データは、その撮影方式に関係なく、先ず、特定の画像フォルダ内に保存されるため、使用者は、その後、個々の静止画像データ毎に、所望のフォルダへと移動させる必要があり、その作業を手間であると感じるという問題があった。

また、従来のカメラ機能を有する携帯電話機器では、撮影した複数の静止画像 データを連続して表示させるためには、使用者は、上述したように、撮影した複数の静止画像データを保存した後、所望のフォルダに静止画像データを移動し、 再生モードとして用いるフォルダを新たに作成する必要があった。そして、使用 者が、所望のフォルダを選択し、再生を操作した後、そのフォルダ内の複数の静 止画像データを連続して表示部に表示していた。しかしながら、携帯電話機器が 有するメモリ容量には限りがあり、また、複数の静止画像データを保存する必要 があるので、携帯電話機器のメモリ容量を有効活用し難いという問題があった。



更に、従来のカメラ機能を有する携帯電話機器では、上述したように、一度、 複数の静止画像データを所望のフォルダに保存する動作が必須であり、使用者が、 撮影後、直ちに再生することができなかった。そのため、使用者は、上述した煩 雑な操作を強いられ、再生後に、使用者のイメージと異なる場合には、そのデー 夕を消去する作業も加わり、操作性が悪いという問題があった。また、使用者は、 フォルダを選択し、再生させるまで、連続表示状況を確認できない。そのため、 従来の携帯電話機器では、使用者の保存の必要性の有無に関係なく、必ず、連続 撮影により取得した複数の静止画像データを保存するので、メモリ容量不足によ り、ベストショットを逃してしまうという問題があった。

10

15

20

25

5

発明の開示

本発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、連続撮影により得られた複数の静止画像データの確認のための操作を容易にすることである。

本発明の或る局面に従った携帯電話機器は、入射光を電気信号に変換して画像 データとして出力する撮影部と、撮影部の連続撮影機能により取得した複数の原 画像データを一時的に記憶する第1の画像データ記憶部と、原画像データを表示 する表示部と、第1の画像データ記憶部に記憶された複数の原画像データを表示 部に連続して表示する画像データ再生部とを具備することを特徴とする。

これにより、携帯電話機器において、使用者が、携帯電話機器のカメラ機能を 用いて取得した複数の原画像データを一時的に記憶している状態において、原画 像データを表示部に連続して再生することができる。

また、本発明に従った携帯電話機器は、原画像データからサムネイル画像データを生成するサムネイル画像データ生成部をさらに具備し、表示部では、撮影部の連続撮影機能により複数の原画像データを取得した後、該原画像データのサムネイル画像データを一覧表示することが好ましい。

これにより、携帯電話機器において、使用者が、携帯電話機器のカメラ機能を 用いて取得した複数の原画像データから作成されたサムネイル画像データを生成 し、サムネイル画像データを表示部に一覧表示することができる。そして、使用

10

15

20

25



者は、該サムネイル画像データの一覧表示画面を確認した後、原画像データを表示部に連続して再生することができる。

また、本発明に従った携帯電話機器は、第1の画像データ記憶部では、原画像 データおよびサムネイル画像データを一時的に記憶することが好ましい。

これにより、携帯電話機器において、原画像データおよびサムネイル画像データは第1の画像データ記憶部内に一時的に記憶された状態のデータが用いられるので、該両データを恒久的に記憶する作業を省略し、表示部に連続表示を行なうことができる。

また、本発明に従った携帯電話機器は、画像データを恒久的に記憶する第2の 画像データ記憶部をさらに具備し、該第2の画像データ記憶部では、撮影部の連 続撮影機能を介して一度の撮影で取得した複数の原画像データおよびサムネイル 画像データを同一のフォルダ内に記憶することが好ましい。

これにより、携帯電話機器において、第1の画像データ記憶部に一時的に記憶 される原画像データおよびサムネイル画像データの保存の必要性を判断した後、 第2の画像データ記憶部にフォルダ毎に区分して一括して記憶させることができ る。

本発明の他の局面に従った携帯電話機器は、入射光を電気信号に変換して画像データとして出力する撮影部と、画像データを原画像データとして取得し、該原画像データからサムネイル画像データを生成するサムネイル画像データ生成部と、撮影部が連続撮影機能を介して取得した複数のサムネイル画像データを一覧表示する表示部と、原画像データおよびサムネイル画像データを同一のフォルダ内に記憶する画像データ記憶部と、フォルダから原画像データを読み出し、表示部に連続して表示する画像データ再生部とを具備することを特徴とする。

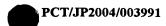
これにより、携帯電話機器において、使用者が、携帯電話機器のカメラ機能を 用いて取得した複数の原画像データから作成されたサムネイル画像データを生成 し、サムネイル画像データを表示部に一覧表示することができる。そして、使用 者は、該サムネイル画像データの一覧表示画面を確認した後、原画像データおよ びサムネイル画像データを同一のフォルダに一括して記憶させることができる。 また、本発明の携帯電話機器では、該フォルダを選択し、再生させることで、フ

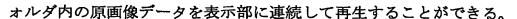
10

15

20

25





また、本発明に従った携帯電話機器は、画像データ再生部では、複数の原画像データを一定の時間間隔で表示部に表示させることが好ましい。

これにより、携帯電話機器において、同一のフォルダ内の原画像データを表示 部に連続して表示する際に、個々の原画像データの表示時間を設定して表示する ことができる。

上記の本発明によると、携帯電話機器が備えるカメラ機能の連続撮影方式により取得した複数の原画像データおよびそのサムネイル画像データをメモリ内に一時的に保存する。そして、該原画像データを取得後、直ちに、一時的に保存されている複数の原画像データを表示部に連続再生することができる。そのことで、本発明では、メモリ内に一時的に保存されている原画像データを用いることができるので、使用者の画像連続表示の操作を簡易にすることを実現できる。また、本発明では、取得した複数の原画像データおよびサムネイル画像データの保存は、再生表示を確認後に判断できるので、所望の画像データのみを保存でき、メモリ容量の有効活用を実現できる。

また、本発明によると、携帯電話機器において、携帯電話機器が備えるカメラ機能の連続撮影方式により取得した複数の原画像データおよびそのサムネイル画像データを、同一フォルダ内に保存することができる。そのことで、本発明では、使用者が、画像データを保存した後に、所望のフォルダ毎に画像データを移動する手間を省略でき、使用者の操作性の向上を実現できる。また、本発明では、所望のフォルダを選択することで、フォルダ内の複数の原画像データの連続表示を容易に実現することができる。

また、本発明によると、携帯電話機器において、該携帯電話機器が備えるカメラ機能の連続撮影方式により撮影後、その撮影により取得したサムネイル画像データの一覧表示画面を表示することができる。そのことで、本発明では、使用者は、取得した画像データの個々の画像も、撮影後、直ちに確認することができるので、使用者の利便性を向上させることができる。

つまり、本発明によると、携帯電話機器のカメラ機能を利用し、更に、該カメラ機能の連写方式の撮影方法を利用し、取得した複数の静止画像データを一時的



に保存した状態で、直ぐに、再生モードを用いて再生する。そのことで、本発明 の携帯電話機器では、使用者が、撮影して取得した複数の静止画像データの再生 後の状況を確認した後、そのデータの保存の必要性を判断することができ、限ら れた携帯電話機器のメモリ容量を有効活用することができる。

5

図面の簡単な説明

図1Aは、本発明の一実施の形態である携帯電話機の、開いた状態での内側(キー面)から見た概観図である。

図1Bは、図1Aに示された携帯電話機の、閉じた状態での外側(背面)から 10 見た概観図である。

図2は、図1Aの携帯電話機の電気的構成を説明する概略機能ブロック図である。

図3は、図1Aの携帯電話機において実行されるサムネイル生成のシーケンスを説明するフローチャートである。

15 図4は、図1Aの携帯電話機の画像データ保存用メモリ内の詳細構成を説明する模式図である。

図5は、図1Aの携帯電話機のカメラモードの連続撮影方式を用いて取得した 複数の原画像データを表示部に連続表示する動作を説明するためのフローチャー トである。

20 図6Aおよび図6Bは、図1Aの携帯電話機の取得した複数の原画像データから生成したサムネイル画像データを一覧表示する表示画面を説明するための図である。

図7は、図1Aの携帯電話機のカメラモードの連続撮影方式を用いて取得した 複数の原画像データおよびサムネイル画像データを同一フォルダ内に保存する動 25 作を説明するフローチャートである。

図8は、図1Aの携帯電話機の同一フォルダ内に保存された複数の原画像データを表示部に連続表示する動作を説明するためのフローチャートである。

発明を実施するための最良の形態

10

15

20

25



以下に、本発明の一実施の形態について、図1~図8を参照して詳細に説明する。本発明は、任意の携帯機器に適用できるが、以下では、好適な実施の形態として、折り畳み可能なカメラ付携帯電話機1(以下、携帯電話機と呼ぶ。)について説明する。尚、以下では折り畳み可能な携帯電話機が示されているが、この形態に限定されるものではなく、例えば、ストレート式の携帯電話機にも本発明を適用できる。

まず、図1Aおよび図1Bに示すように、携帯電話機1では、スピーカ2は蓋部内側の上方中央に、マイク3は本体部内側の下方中央に、それぞれ配置されている。また、キー操作部18は、撮影を行なうためのシャッターキー19、カメラモードを起動させるカメラキー181、電源投入するための電源キー182、メールモードを起動させるメールキー183、十字キー184、数字入力および文字入力を行なうテンキー185等から構成されている。

表示部17は、スピーカ2が配置されている蓋部内側に四角形状で配置されており、第2表示部4は、四角い形状で蓋部外側の中央付近に配置されている。更に、撮像部12は、蓋部外側のヒンジ近くの中央付近に配置され、使用者は、閉じた状態でも、第2表示部4で被写体を確認しながら撮影ができる。また、背面キー5は、第2表示部4の下方に配され、閉じた状態でシャッタキーとして使用される。閉じた状態での背面キー5を利用した撮影は、使用者が、自らを撮影するのに適している。一方、開いた状態では、使用者は、表示部17あるいは第2表示部4で被写体を確認しながら、キー操作部18のシャッタキー19を押下することで、撮影することができる。

次に、図2に示すように、本実施の形態の携帯電話機1は、主に、制御部11、 撮像部12、画像処理部13、第1メモリ14、第2メモリ15、表示ドライバ 部16、表示部17、キー操作部18、シャッターキー19、バックライト20、 画像圧縮処理部21、画像伸張処理部22、アンテナ23、無線部24、通信制 御部25、画像切換え制御部26を備えている。

制御部11は、携帯電話機1を構成する各部位の動作を制御し、例えば、画像 処理部13、第1メモリ14、第2メモリ15、表示ドライバ部16、バックラ イト20、画像圧縮処理部21、画像伸張処理部22、通信制御部25、画像切

10

25



換え制御部26等を制御する。撮像部12は、撮像レンズと、CCD (Charge Coupled Device) イメージセンサあるいはCMOS (Complementary Metal Oxide Semiconductor) イメージセンサなどの撮像素子と、RGBの3色のカラーフィルタとを備える。撮像部12は、被写体で反射されて撮像レンズに入射した光を、カラーフィルタを通してRGBの3色光にし、RGBの3色光をそれぞれ前記撮像素子によって電気信号に変換する。

画像処理部13は、増幅部、A/D(アナログ/デジタル)変換部、信号処理部からなる。増幅部は、撮像部12から送られてくるRGBに対応した電気信号を増幅し、A/D変換部に送る。A/D変換部は、増幅部で増幅されRGBに対応した電気信号(アナログ)をデジタル信号に変換して画像データを出力し、信号処理部に送る。信号処理部は、A/D変換部から送られてくる画像データに対して、画素の補間処理などの信号処理を行なう。また信号処理部は、制御部11から送られてくる制御信号に基づいて、信号処理を施した画像データを第1メモリ14に送る。

15 第1メモリ14は、信号処理部から送られてくる画像データを一時的に記憶している。このとき、画像データは、画像切換え制御部26を介して、直接、第1メモリ14へと送られる。そして、例えば、時間的に古い画像データは消去する、あるいは最も新しい画像データを上書きすることで、一時的に画像データを記憶する。

20 制御部11は、表示ドライバ部16に制御信号を送信するとともに、第1メモ リ14に記憶された画像データを、表示ドライバ部16に送る。

表示ドライバ部16は、表示部17に表示しようとする画像データに従って、表示部17の各画素電極に対して駆動電圧を印加する。表示部17は、液晶ディスプレイおよびEL(Electro Luminescense)ディスプレイなどで実現され、表示ドライバ部16を介して送られてくる画像データに基づく画像を表示する。

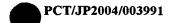
バックライト20は、発光素子である発光ダイオードなどから構成され、表示 部17を背面より照明する。バックライト20の点灯/消灯の制御および輝度調 整などの制御は、制御部11によって行なわれる。なお、バックライト20は、 使用者によって消灯するための所定の操作が行なわれるまで点灯する構成として

10

15

20

25



もよいし、点灯してから所定時間が経過すると消灯する構成としてもよい。

キー操作部18は、上述したように、数字および文字を入力するためのテンキー185などから構成される。

シャッターキー19は、カメラ撮影時において、使用者が所望の画像を撮影したい時に押下される。そして、制御部11は、シャッターキー19からの指示信号に応答して、第1メモリ14に、撮像部12および画像処理部13を介して得られた画像データを一時的に保存させる。その後、制御部11は、使用者の指示に基づき、一時的に保存する画像データを画像圧縮処理部21に送り、画像圧縮処理部21で圧縮処理させ、第2メモリ15に保存させる。更に、第2メモリ15は、予め、設定されている画像データ、音楽データを保存しており、また、アンテナ23等を介して受信した各種受信データ、例えば、画像データ、音楽データ、文字データ等および電話帳検索モードにおける電話番号、氏名等の情報データを保存する。

画像圧縮処理部21は、制御部11の指示に基づき、通信制御部25から送られたそれぞれの画像データを所定の圧縮方式で圧縮処理をし、その圧縮処理をした画像データを第2メモリ15へと送る。また、制御部11の指示に基づき、第1メモリ14内に一時的に保存されている画像データを所定の圧縮方式で圧縮処理をし、その圧縮処理をした画像データを第2メモリ15へと送る。一方、画像伸張処理部22は、第2メモリ15内に圧縮し、保存されている画像データを読み込み、伸張処理をする。そして、画像伸張処理部22は、その伸張処理をした画像データを表示ドライバ部16へと送る。

アンテナ23は、無線電波を介して基地局と無線通信を行なうときに、音声データ、文字データおよび画像データなどを送受信する。無線部24は、所定の通信プロトコルに基づいて、受信時には、基地局からアンテナ23を介して受信したデータを復調し、送信時には、通信制御部25から送られてくる文字データおよび画像データなどを変調して増幅し、アンテナ23を介して基地局に送信する。通信制御部25は、受信データの中で無線部24が復調した画像データを、画像切換制御部26を介して画像圧縮処理部21では、無線部24、通信制御部25、画像切換制御部26を介して受信した相

10

15

20

25



手先からの画像データを、圧縮処理をし、第2メモリ15に記憶させる。また、 通信制御部25は、受信データの中で文字データ等を制御部11の指示に基づき、 第2メモリ15へと送る。

画像切換え制御部26は、画像データの取得時に、画像処理部13および通信制御部25のどちらの経路から画像データが送られるかを切換える。

また、本実施の形態における制御部11内の連続撮影手段では、例えば、6連 写撮影、9連写撮影、18連写撮影の撮影方式を有している。そして、使用者が、 カメラモード起動後に撮影方式を設定すると、制御部11内の連続撮影手段では、 第1メモリ14を制御し、例えば、使用者がシャッターキー19を1回押下する と、設定された条件下における撮影動作を繰り返し、設定された複数駒の静止画 像データ(以下、原画像データという。)を一時的に第1メモリ14へと保存させ る。このとき、詳細は後述するが、取得した原画像データに対応するサムネイル 画像データが生成され、同様に、第1メモリ14へと一時的に保存される。

尚、本実施の形態では、1回の連続撮影で取得された複数の原画像データおよびサムネイル画像データには、第2メモリ15に保存される際には、同一のフォルダ内に保存されること、n回目(nは1、2、3…の整数とする。)の撮影時に取得されたデータである等のヘッダー情報が添付されている。

制御部11内のパラパラ画像再生手段では、第1メモリ14、表示ドライバ部16を制御し、一度の連続撮影で取得され、第1メモリ14内に一時的に保存される複数の原画像データを連続して表示部17に表示させる。このとき、本実施の形態のパラパラ画像再生手段では、原画像データの有するヘッダー情報に基づき、1回の連続撮影で取得された複数の原画像データを撮影した順序により表示部17に表示させる。また、本実施の形態の携帯電話機1では、例えば、9連写撮影の場合には、1.5秒間に9駒の原画像データを取得するが、ほぼ同等の時間で、表示部17に9駒の原画像データを連続表示することができる。一方、使用者の表示時間の設定により、例えば、3秒間に1つの原画像データを表示部17に表示させる等も可能である。

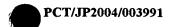
尚、上述した説明では、原画像データを表示部17に連続表示する場合について説明したが、この場合に限定する必要はない。例えば、サムネイル画像データ

10

15

20

25



を用いて表示部17に連続表示を行なっても良いし、また、原画像データまたは サムネイル画像データを拡大処理、縮小処理した画像データを用いて表示部17 に連続表示を行なっても良い。

制御部11内のフォルダ作成手段では、第1メモリ14、第2メモリ15、画像圧縮処理部21を制御し、第1メモリ14に一時的に保存されている原画像データおよびサムネイル画像データを所定の圧縮方式で圧縮処理をし、第2メモリ15に保存させる。このとき、制御部11内のフォルダ作成手段では、原画像データおよびサムネイル画像データは、それぞれのデータの有するヘッダー情報に基づき、1回の連続撮影で取得された複数の原画像データおよびその原画像データから生成されたサムネイル画像データを識別する。そして、制御部11内のフォルダ作成手段では、第2メモリ15内に連続撮影毎に応じて個々にフォルダを作成し、連続撮影毎に画像データを保存させる。そのことで、詳細は後述するが、使用者は、携帯電話機1のパラパラ画像選択モードにおいて、所望のフォルダを選択すると、そのフォルダ内の複数の原画像データを連続表示することができる。尚、図1Bでは第2表示部4を示しているが、図2では第2表示部4およびそ

向、図1Bでは第2表示前4を示しているが、図2では第2表示前4およびで れに伴う表示ドライバ部およびバックライトは省略されている。

次に、図3および図4を主に参照して説明を行なう。

本実施の形態では、携帯電話機1に設けられたカメラモードを利用して被写体を撮影することができる。そして、上述したように、本実施の形態では、DCF (Design rule for Camera File system) フォーマット形式を採用しており、撮像部12から出力される画像データから、原画像データとサムネイル画像データとが生成され、第1メモリ14に一時的に保存される。サムネイル画像データは原画像データを縮小して形成されるので、同一の画面に複数の画像データを同時に表示することができる。

図3に示す如く、例えば、作業用メモリのビットマップの原画像データの画像 サイズについては縦サイズがY、横サイズがXであると想定し、サムネイル画像 データの画像サイズは縦サイズがy、横サイズがxであると想定する。

先ず、原画像データの横サイズXと、サムネイル画像データの横サイズxとを比較し、 $X \ge x$ であり(ステップS1)、且つ、 $X/Y \ge x/y$ の場合には(ステ

10

15

20

25

ップS2のYES)、原画像データの縦サイズYと横サイズXとの比率が変わらないように、それぞれx/X倍に、同比率で縮小する(ステップS3)。そして、縮小された画像データに関し、X/Y=x/yの場合には(ステップS4のYES)、縮小画像データサイズとサムネイル画像データサイズが一致しており、その縮小画像データをそのままサムネイルサイズ領域に配置し、サムネイル画像データが生成される(ステップS5)。一方、縮小画像データに関し、X/Y+x/y0場合には(ステップS4のNO)、縮小画像データをサムネイルサイズ領域にセンタリング配置する(ステップS6)。その後、サムネイルサイズ領域の余白領域は、任意の背景色で塗りつぶされ、サムネイル画像データが生成される(ステップS12)。

また、X/Y<x/yの場合には(ステップS2のNO)、原画像データの縦サイズYと横サイズXとの比率が変わらないように、それぞれy/Y倍に、同比率で縮小する(ステップS7)。そして、縮小画像データをサムネイルサイズ領域にセンタリング配置する(ステップS8)。その後、サムネイルサイズ領域の余白領域は、任意の背景色で塗りつぶされ、サムネイル画像データが生成される(ステップS12)。

そして、X < xであり(ステップS 1)、且つ、 $Y \ge y$ の場合には(ステップS 9のYES)、原画像データの縦サイズYと横サイズXとの比率が変わらないように、それぞれy/Y倍に、同比率で縮小する(ステップS 7)。そして、縮小画像データをサムネイルサイズ領域にセンタリング配置する(ステップS 8)。その後、サムネイルサイズ領域の余白領域は、任意の背景色で塗りつぶされ、サムネイル画像データが生成される(ステップS 1 2)。

また、Y<yの場合には(ステップS9のNO)、既に、原画像データサイズが サムネイル画像データサイズより小さく、原画像データの縮小は行なわない(ス テップS10)。そして、原画像データをサムネイルサイズ領域にセンタリング配 置する(ステップS11)。その後、サムネイルサイズ領域の余白領域は、任意の 背景色で塗りつぶされ、サムネイル画像データが生成される(ステップS12)。

上述したように、本実施の形態では、原画像データを縮小し、縮小画像データ をサムネイルサイズ領域にセンタリング配置することにより、サムネイル画像デ

10

15

20

25



ータが容易に生成される。尚、サムネイル画像データの作成方法としては、上述 した方法に限定する必要はなく、種々の方法により生成することができる。

次に、図4に示す如く、本実施の形態における画像データ保存用メモリの各データフィールドには、原画像データを記憶する原画像フィールド、図3で上述したように原画像データをサムネイル画像データへ処理し、そのサムネイル画像データを記憶するサムネイル画像フィールドおよび画像種別等を記憶する画像情報フィールドを有している。具体的には、携帯電話機1のカメラモードを用いて取得された原画像データおよびサムネイル画像データは、先ず、第1メモリ14に一時的に記憶される。そして、使用者が表示部17を介して撮影した画像を確認し、撮影した画像データを保存することを指示すると、その画像データは第2メモリ15に、所定の圧縮方式で圧縮処理され保存される。そして、図4に示した第2メモリ15の画像保存用メモリには、各レコード毎に、原画像データとサムネイル画像データが画像圧縮されて保存されている。

一方、上述したように、画像情報フィールドには、携帯電話機1のカメラモードを用いて取得された画像データが1度の連続撮影において取得されたという情報、その連続撮影においてn回目の撮影時に取得された情報等が保存されている。

つまり、図示の如く、第2メモリ15内の画像データ保存用メモリでは、1回の連続撮影に応じてフォルダが個別に作成される。各フォルダ内では、連続撮影により取得された各原画像データが、対応するサムネイル画像データおよびヘッダー情報等とともにさらにフォルダ内に保存され、管理されている。

次に、図5および図6を主に参照して、説明を行なう。

本実施の形態では、図5に示す如く、使用者がキー操作部18に設けられたカメラモードを起動させるカメラキー181を操作しカメラモードを起動させることを指示すると、制御部11がカメラモードの起動を認識し、カメラモードを起動させる。具体的には、制御部11はカメラモードのアプリケーションを起動させると同時に撮像部12および画像処理部13に電源を供給する(ステップS21)。

次に、使用者は、キー操作部18を操作し、例えば、6連写撮影、9連写撮影、 18連写撮影から連続撮影方式を選択すると、制御部11内の連続撮影手段は、

10

15

20

25

設定された撮影方式を認識する(ステップS22)。

次に、制御部11は画像処理部13に制御部11内に記憶されている画像処理 データである画像の撮影サイズおよび画像画質データを渡すことにより、撮像の 状態が設定される(ステップS23)。

次に、使用者が撮像部12内の、例えば、CCDイメージセンサの撮像素子等 を駆動して被写体を映すことで、撮像部12からその被写体の画像データが取り 込まれ、第1メモリ14に入力される。そして、制御部11が第1メモリ14、 表示ドライバ部16を制御し、表示部17に使用者が映した画像を表示させる。 一方、使用者が表示部17に表示された画像を確認し、その被写体を連続撮影す るか否かの判断をする。そして、使用者が被写体を連続撮影する場合、使用者は シャッターキー19を押下する(ステップS24のYES)。制御部11内の連続 撮影手段は、画像処理部13を制御し、設定された駒の連続撮影を行なった後に 第1メモリ14に送っている画像データをストップさせる(ステップS25)。 そして、制御部11は、画像処理部13を制御し、取得した原画像データからサ ムネイル画像データを生成させる(ステップS26)。制御部11は、第1メモリ 14に送られてきた複数の原画像データおよびその画像に対応したサムネイル画 像データを一時的に保存させる(ステップS27)。一方、制御部11は、第1メ モリ14および表示ドライバ部16を制御し、表示部17に連続撮影した複数の サムネイル画像データの一覧を表示させる (ステップS28)。尚、使用者が、シ ャッターキー19を押下しない場合には、表示部17に使用者が映した画像を表 示させた状態のままである(ステップS24のNO)。

次に、使用者は、表示部17に表示されたサムネイル画像データの一覧表示画面を確認し、キー操作部18を操作し、連続撮影した複数の原画像データを表示部17に連続表示させることを指示する(ステップS29のYES)。制御部11のパラパラ画像再生手段は、第1メモリ14および表示ドライバ部16を制御し、連続撮影した複数の原画像データを撮影した順序通りに表示部17に連続して表示させる(ステップS30)。その後、制御部11は、再び、第1メモリ14および表示ドライバ部16を制御し、表示部17に連続撮影した複数のサムネイル画像データの一覧を表示させる(ステップS31)。そして、使用者は、表示部17

10

15

20

25





に表示されたサムネイル画像データの一覧表示画面を確認し、再び、キー操作部 18を操作し、連続撮影した複数の原画像データを表示部 17に連続表示させる ことができる (ステップS32のYES)。つまり、本実施の形態では、使用者が キー操作部 18を操作することで、原画像データが第1メモリ14に一時的に保存された状態で、繰り返し連続画像再生を楽しむことができる。

次に、使用者が、再び、複数の原画像データを表示部17に連続表示させず(ステップS32のNO)、連続撮影した原画像データおよびサムネイル画像データを保存する場合には、例えば、表示部17に表示された保存アイコンに対応するキー操作部18を押下する(ステップS33のYES)。制御部11のフォルダ作成手段は、第1メモリ14、第2メモリ15および画像圧縮処理部21を制御し、先ず、第2メモリ14にこれらの画像データを保存する新たなフォルダを作成する。そして、制御部11のフォルダ作成手段は、連続撮影した原画像データおよびサムネイル画像データを所定の圧縮方式で圧縮処理をし、上記フォルダ内に一括保存させる(ステップS34)。その後、ステップS24へと戻り、使用者は、再び、表示部17に表示される画像を確認し、その被写体を連続撮影するか否かの判断をする。

次に、使用者が、例えば、表示部17に表示された保存アイコンに対応するキー操作部18を押下せず(ステップS33のNO)、表示部17に表示された終了アイコンに対応するキー操作部18を押下すると(ステップS35のYES)、制御部11は、携帯電話機1のカメラモードを終了させる。この場合、第1メモリ14内に一時的に保存されていた原画像データおよびサムネイル画像データは消去される。一方、使用者が、終了アイコンに対応するキー操作部18を押下しない場合には(ステップS35のNO)、表示部17にはサムネイル画像データの一覧表示画面が表示された状態のままである(ステップS28)。

図6Aおよび図6Bには、図5のステップS28およびステップS31において表示部17に表示されるサムネイル画像の一覧表示画面が示されている。図6Aに示す如く、本実施の形態では、例えば、携帯電話機1の表示部17のほぼ全面に、例えば、3行3列の9つのサムネイル画像27が表示される。そのため、例えば、6連写撮影の撮影方式で撮影を行なった場合には、表示部17の上方か

10

15

20

25



ら6つのサムネイル画像27が表示される。また、9連写撮影の撮影方式で撮影を行なった場合には、表示部17には、図示の如く、9つのサムネイル画像27が表示される。また、18連写撮影の撮影方式で撮影を行なった場合には、表示部17には、図示の如く、9つのサムネイル画像27が表示され、残りの9つのサムネイル画像27は、次頁に表示される。そして、使用者は、キー操作部18の十字キー184を操作し、サムネイル画像27が表示された両頁を見ることができる。

そして、本実施の形態では、表示部17に表示された9つのサムネイル画像27と図1Aに示す如く数字の1~9が割り当てられたテンキー185とが対応している。つまり、携帯電話機1では、表示部17の左一番上に表示されたサムネイル画像22と数字1のテンキー185とが対応しており、サムネイル画像の一覧表示画面で数字1のテンキー185を押下すると、そのサムネイル画像22に対応する原画像データが表示部17に表示される。

尚、サムネイル一覧表示画面から原画像データを表示させる表示方法としては、 上述した方法に限定する必要はない。例えば、十字キー184を操作し、所望の サムネイル画像を選択した後に、表示部17に表示される決定アイコン29に対 応するキー操作部18(例えば、本実施の形態では、シャッターキー19)を押 下することで、原画像データを表示させる方法でも良い。

また、表示部17の下方には、その他、再生アイコン28およびメニューアイコン30が表示されており、図1Aに示すキー操作部18の、例えば、再生アイコン28とメールキー183とが対応しており、メニューアイコン30とカメラキー181とが対応している。そして、再生アイコン28に対応するメールキー183を押下すると、図5のステップS30で説明したように、表示部17に複数の原画像データが連続表示される。一方、メニューアイコン30に対応するカメラキー181を押下すると、表示部17に図5のステップS33、S35に対応した保存アイコン、終了アイコン等が表示される。そして、それらのアイコンに対応するキー操作部18を押下することで、携帯電話機1では、上述したそれぞれの動作が行なわれる。

一方、図6日に示すように、本実施の形態の携帯電話機1では、例えば、表示

15

20

25



部17のほぼ全面に、例えば、4行4列の16つのサムネイル画像27を表示することも可能である。そして、図6Aに示す表示画面と図6Bに示す表示画面とは、使用者の設定により変更することができる。

尚、図6Bに示す表示方法においても、図6Aに示す表示方法と同様に、表示部17に表示されたサムネイル画像27とテンキー185とがその配列により対応している。図6Bでは、例えば、数字の1~0、*、#が割り当てられたテンキー185がサムネイル画像27と対応している。そして、その他、表示部17に表示されるアイコンの動作は図6Aで説明した場合と同様であるので、その説明を参照することとし、ここでは説明を繰り返さない。

10 次に、図7および図8を用いて、携帯電話機1のカメラモードを用いて取得した複数の原画像データを同一フォルダに保存した後、フォルダを選択し、フォルダ内の複数の原画像データを表示部に連続表示させる実施の形態について説明する。

本実施の形態では、図7に示す如く、使用者がキー操作部18に設けられたカメラモードを起動させるカメラキー181を操作しカメラモードを起動させることを指示すると、制御部11がカメラモードの起動を認識し、カメラモードを起動させる。具体的には、制御部11はカメラモードのアプリケーションを起動させると同時に撮像部12および画像処理部13に電源を供給する(ステップS41)。

次に、使用者が、キー操作部18を操作し、例えば、6連写撮影、9連写撮影、 18連写撮影から連続撮影方式を選択すると、制御部11内の連続撮影手段は、 設定された撮影方式を認識する(ステップS42)。

次に、制御部11は画像処理部13に制御部11内に記憶されている画像処理 データである画像の撮影サイズおよび画像画質データを渡すことにより、撮像の 状態が設定される(ステップS43)。

次に、使用者が撮像部12内の、例えば、CCDイメージセンサの撮像素子等を駆動して被写体を映すことで、撮像部12からその被写体の画像データが取り込まれ、第1メモリ14に入力される。そして、制御部11が第1メモリ14、表示ドライバ部16を制御し、表示部17に使用者が映した画像を表示させる。

10

15

20

25



一方、使用者が表示部17に表示された画像を確認し、その被写体を連続撮影するか否かの判断をする。そして、使用者が被写体を連続撮影する場合、使用者はシャッターキー19を押下する(ステップS44のYES)。制御部11内の連続撮影手段は、画像処理部13を制御し、設定された駒の連続撮影を行なった後に第1メモリ14に送っている画像データをストップさせる(ステップS45)。そして、制御部11は、画像処理部13を制御し、取得した原画像データからサムネイル画像データを生成させる(ステップS46)。制御部11は、第1メモリ14に送られてきた複数の原画像データおよびその画像に対応したサムネイル画像データを一時的に保存させる(ステップS47)。一方、制御部11は、第1メモリ14および表示ドライバ部16を制御し、表示部17に連続撮影した複数のサムネイル画像データの一覧を表示させる(ステップS48)。尚、使用者がシャッターキー19を押下しない場合には、表示部17に使用者が映した画像を表示させた状態のままである(ステップS440NO)。

次に、使用者は、表示部17に表示されたサムネイル画像データの一覧表示画面を確認し、連続撮影した原画像データおよびサムネイル画像データを保存する場合には、例えば、表示部17に表示された保存アイコンに対応するキー操作部18を押下する(ステップS49のYES)。制御部11のフォルダ作成手段は、第1メモリ14、第2メモリ15および画像圧縮処理部21を制御し、先ず、第2メモリ14にこれらの画像データを保存する新たなフォルダを作成する。そして、制御部11のフォルダ作成手段は、連続撮影した原画像データおよびサムネイル画像データを所定の圧縮方式で圧縮処理をし、上記フォルダ内に一括保存させる(ステップS50)。その後、ステップS44へと戻り、使用者は、再び、表示部17に表示される画像を確認し、その被写体を連続撮影するか否かの判断をする。

次に、使用者が、例えば、表示部17に表示された保存アイコンに対応するキー操作部18を押下せず (ステップS49のNO)、表示部17に表示された終了アイコンに対応するキー操作部18を押下すると (ステップS51のYES)、制御部11は、携帯電話機1のカメラモードを終了させる。この場合、第1メモリ14内に一時的に保存されていた原画像データおよびサムネイル画像データは消

10

15

20

25



去される。一方、使用者が、終了アイコンに対応するキー操作部18を押下しない場合には(ステップS51のNO)、表示部17にはサムネイル画像データの一覧表示画面が表示された状態のままである(ステップS48)。

次に、本実施の形態において、図8に示す如く、使用者が、携帯電話機1のパラパラ画像選択モードを用いて所望のフォルダを選択し、表示部にフォルダ内の複数の原画像データを連続表示させるために、キー操作部18を操作しパラパラ画像選択モードの起動を指示すると(ステップS61)、制御部11は、表示ドライバ部16を制御し、表示部17に画像フォルダリストの一覧表示画面を表示させる。そして、使用者が、表示画面に従い、キー操作部18(例えば、十字キー184)を操作し、画面上で所望の画像フォルダを選択し、キー操作部18中の決定アイコンに対応したキーを押下すると(ステップS62)、制御部11は、第2メモリ15、表示ドライバ部16および画像伸張処理部22を制御し、表示部17にフォルダ内のサムネイル画像データの一覧表示画面を表示させる(ステップS63)。尚、本実施の形態では、この場合には、第2メモリ15内に格納されているサムネイル画像データが、画像伸張処理部22で伸張処理され、表示部17に表示される。

次に、使用者は、表示部 1 7に表示されたサムネイル画像データの一覧表示画面を確認し、キー操作部 1 8を操作し、連続撮影した複数の原画像データを表示部 1 7に連続表示させることを指示する (ステップ S 6 4 の Y E S)。制御部 1 1 のパラパラ画像再生手段は、第 2 メモリ 1 5、表示ドライバ部 1 6 および画像伸張処理部 2 2 を制御し、連続撮影した複数の原画像データを撮影した順序通りに表示部 1 7に連続して表示させる (ステップ S 6 5)。その後、制御部 1 1 は、再び、表示ドライバ部 1 6 を制御し、表示部 1 7に連続撮影した複数のサムネイル画像データの一覧を表示させる (ステップ S 6 6)。そして、使用者は、表示部 1 7に表示されたサムネイル画像データの一覧表示画面を確認し、再び、キー操作部 1 8 を操作し、連続撮影した複数の原画像データを表示部 1 7に連続表示させることができる (ステップ S 6 7 の Y E S)。つまり、本実施の形態では、使用者が選択したフォルダ内の原画像データを、表示部 1 7 に、繰り返し、連続表示させることができる。尚、本実施の形態では、上述したように、第 2 メモリ 1 5 内

10

15

20

25



の原画像データを画像伸張処理部22を介して表示部17に表示させる。そして、その表示態様としては、使用者の設定により、種々の表示時間を設定し、当該設定された表示時間ごとに、つまり、一定の時間間隔で、第2メモリ15内の減画像データを表示することができる。

次に、使用者が、複数の原画像データを表示部17に連続表示させず(ステップS67のNO)、その他のフォルダ内を選択し、当該他のフォルダ内の原画像データを連続再生させる場合には、例えば、表示部17に表示された戻るアイコンに対応するキー操作部18を押下する(ステップS68のYES)。ステップS62へと戻り、制御部11は、表示ドライバ部16を制御し、表示部17に画像フォルダリストの一覧表示画面を表示させる。

次に、使用者が、例えば、表示部17に表示された戻るアイコンに対応するキー操作部18を押下せず(ステップS68のNO)、表示部17に表示された終了アイコンに対応するキー操作部18を押下すると(ステップS69のYES)、制御部11は、携帯電話機1のパラパラ画像選択モードを終了させる。一方、使用者が、終了アイコンに対応するキー操作部18を押下しない場合には(ステップS69のNO)、表示部17にはサムネイル画像データの一覧表示画面が表示された状態のままである(ステップS68)。

尚、上述したように、本実施の形態では、連続撮影で取得した複数の原画像データを用いて表示部に連続再生させる場合について説明したが、この場合に限定する必要はない。例えば、原画像データに対応して生成されるサムネイル画像データを用いて、表示部に連続表示することもできる。その他、本発明の要旨を逸脱しない範囲で、種々の変更が可能である。

今回開示された実施の形態はすべての点で例示であって制限的なものではない と考えられるべきである。本発明の範囲は上記した説明ではなくて特許請求の範囲によって示され、特許請求の範囲と均等の意味および範囲内でのすべての変更 が含まれることが意図される。

20



請求の範囲

1. 入射光を電気信号に変換して画像データとして出力する撮影部(12)と、 前記撮影部の連続撮影機能により取得した複数の原画像データを一時的に記憶 する第1の画像データ記憶部(14)と、

前記原画像データを表示する表示部(17)と、

前記第1の画像データ記憶部(14)に記憶された複数の前記原画像データを 前記表示部(17)に連続して表示する画像データ再生部(11)とを具備する ことを特徴とする携帯電話機器。

10 2. 前記原画像データからサムネイル画像データを生成するサムネイル画像データ生成部 (11) をさらに具備し、

前記表示部(17)では、前記撮影部(12)の連続撮影機能により複数の前 記原画像データを取得した後、該複数の原画像データの前記サムネイル画像デー タを一覧表示することを特徴とする請求項1に記載の携帯電話機器。

15 3. 画像データを恒久的に記憶する第2の画像データ記憶部 (15) をさらに 具備し、

該第2の画像データ記憶部(15)では、前記撮影部(12)の連続撮影機能を介して一度の撮影で取得した複数の前記原画像データ及び前記サムネイル画像データを同一のフォルダ内に記憶することを特徴とする請求項2に記載の携帯電話機器。

- 4. 前記第1の画像データ記憶部(14)では、前記原画像データ及び前記サムネイル画像データを一時的に記憶することを特徴とする請求項2に記載の携帯電話機器。
- 5. 画像データを恒久的に記憶する第2の画像データ記憶部(15)をさらに25 具備し、

該第2の画像データ記憶部(15)では、前記撮影部(12)の連続撮影機能を介して一度の撮影で取得した複数の前記原画像データ及び前記サムネイル画像データを同一のフォルダ内に記憶することを特徴とする請求項4に記載の携帯電話機器。



6. 入射光を電気信号に変換して画像データとして出力する撮影部(12)と、 前記画像データを原画像データとして取得し、該原画像データからサムネイル 画像データを生成するサムネイル画像データ生成部(11)と、

前記撮影部が連続撮影機能を介して取得した複数の原画像データから生成され た複数のサムネイル画像データを一覧表示する表示部(17)と、

前記原画像データ及び前記サムネイル画像データを同一のフォルダ内に記憶す る画像データ記憶部 (15) と、

前記フォルダから前記原画像データを読み出し、前記表示部に連続して表示する画像データ再生部 (11) とを具備することを特徴とする携帯電話機器。

10 7. 前記画像データ再生部(1 1)では、複数の前記原画像データを一定の時間間隔で前記表示部に表示させることを特徴とする請求項6に記載の携帯電話機器。

FIG.1A

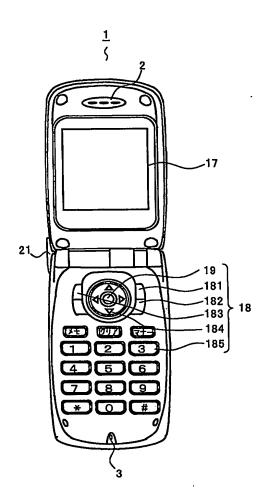
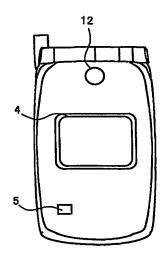
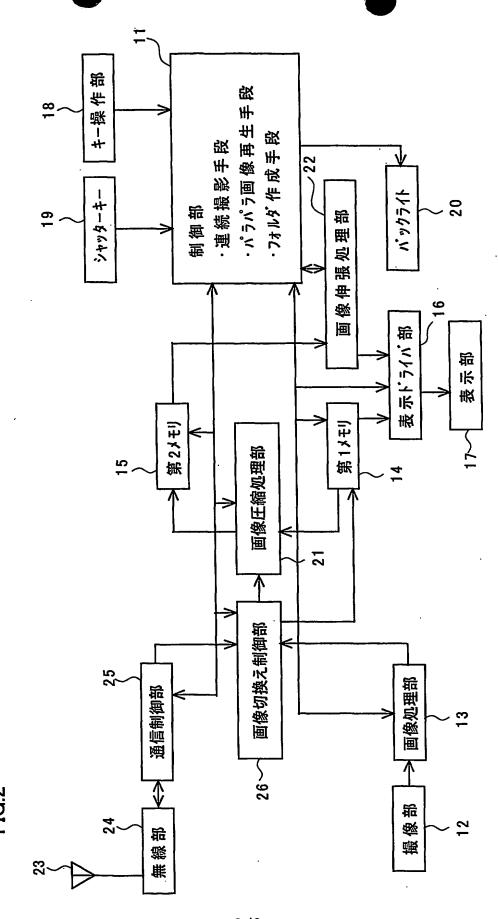
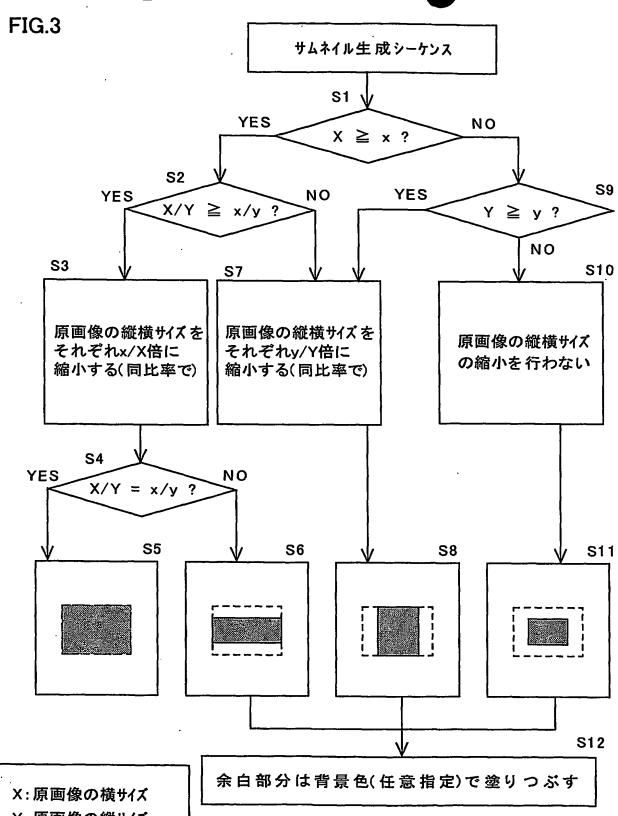


FIG.1B







Y:原画像の縦サイズ

x:サムネイルの横サイズ

y:サムネイルの縦サイズ

7411/92 ·画像種別 管理情報 **ታ**ムネイル 原画像 画像 ·画像種別 管理情報 6 画像データ保存用メモリ **#**4441 原画像 画像 管理情報 ·画像種別 原画像 **ታ**ムネイル 画象 7411/91 ·画像種別 管理情報 サムネイル 画像 原画像

Ī

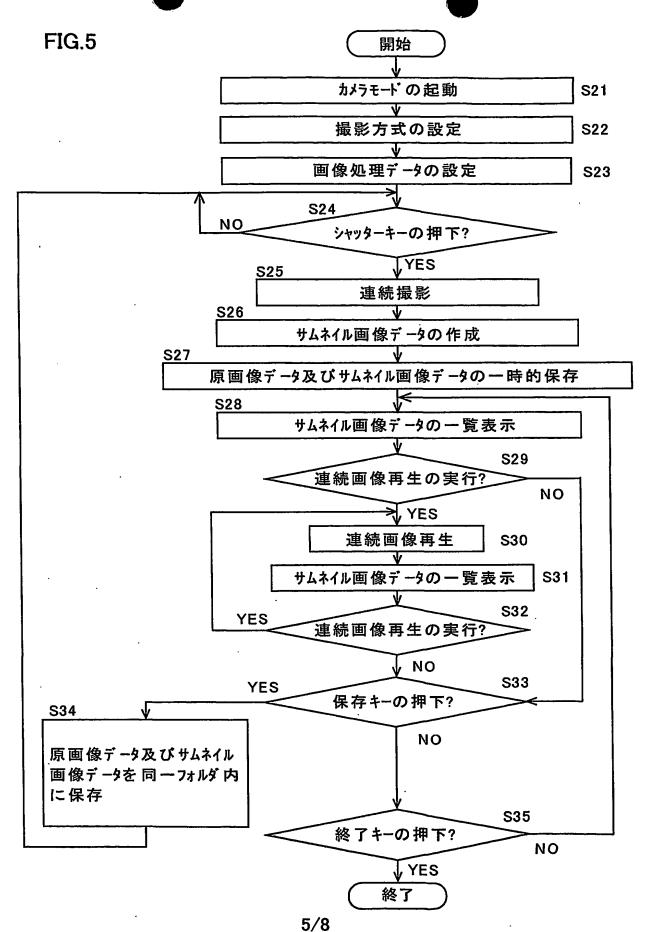


FIG.6A

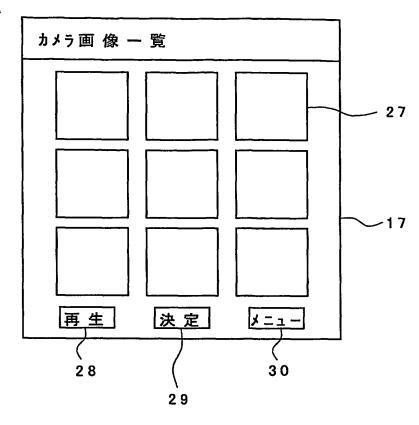
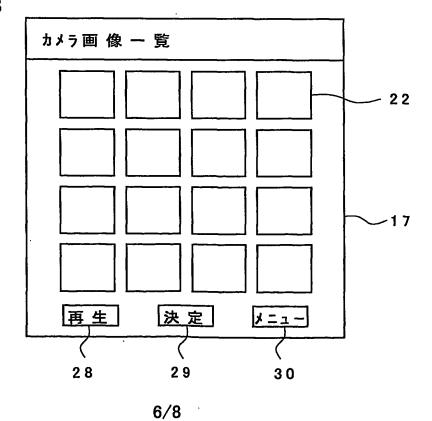
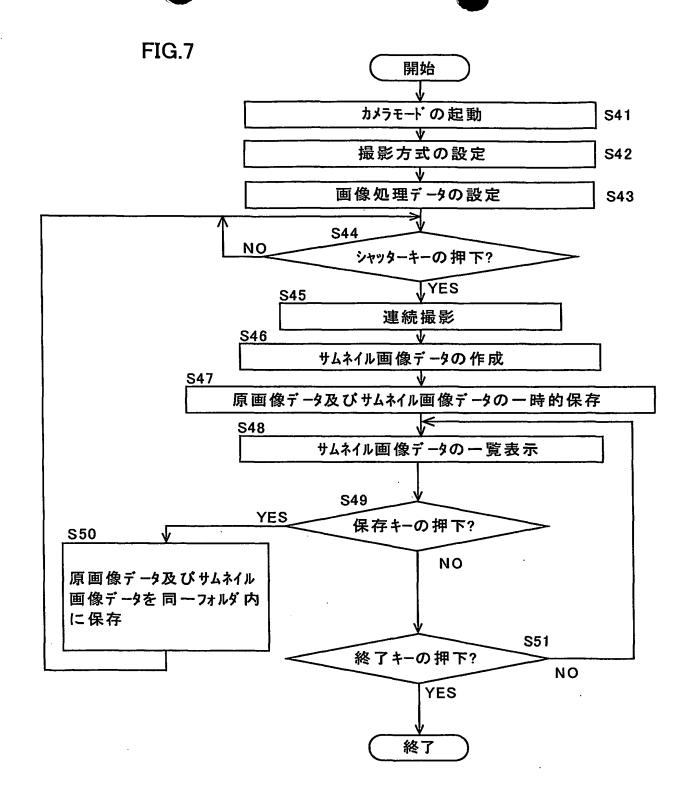
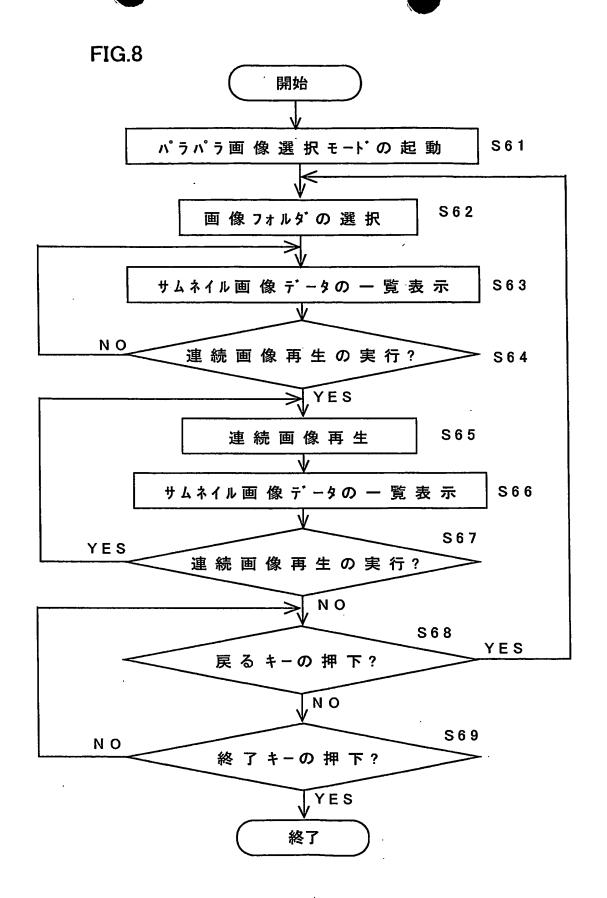


FIG.6B









Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/003991 A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl7 H04N5/91, H04M1/00 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl7 H04N5/91, H04M1/00 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2004 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2004 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2004 Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT Category* Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages Relevant to claim No. Х JP 8-186790 A (Asahi Optical Co., Ltd.), 1,2 Y 16 July, 1996 (16.07.96), 3-7 Par. Nos. [0031] to [0034], [0046] to [0101]; all drawings & US 5742339 A1 Y JP 2001-111955 A (Canon Inc.), 3-7 20 April, 2001 (20.04.01), Par. Nos. [0014], [0073] to [0087]; all drawings (Family: none) Y JP 2000-175147 A (Toshiba Corp.), 3,5,6 23 June, 2000 (23.06.00), Par. Nos. [0021] to [0027]; all drawings (Family: none) Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex. Special categories of cited documents: later document published after the international filing date or priority "A" document defining the general state of the art which is not considered date and not in conflict with the application but cited to understand to be of particular relevance the principle or theory underlying the invention "E" earlier application or patent but published on or after the international document of particular relevance; the claimed invention cannot be filing date considered novel or cannot be considered to involve an inventive document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means being obvious to a person skilled in the art "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed document member of the same patent family Date of the actual completion of the international search Date of mailing of the international search report 18 June, 2004 (18.06.04) 06 July, 2004 (06.07.04) Name and mailing address of the ISA/ Authorized officer Japanese Patent Office Telephone No. Facsimile No.



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2004/003991

i	DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.	
Y	JP 10-70700 A (Sanyo Electric Co., Ltd.), 10 March, 1998 (10.03.98), Par. Nos. [0016] to [0017]; Figs. 1, 2 (Family: none)	3,5,6	



国際調査報告		国際出願番号 PCT/JP2004/003991				
A. 発明の属	する分野の分類(国際特許分類(IPC))					
Int Cl' H	104N5/91, H04M1/00					
	った分野 小限資料(国際特許分類(IPC))					
Int Cl' H	04N5/91, H04M1/00					
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1922-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2004年 日本国登録実用新案公報 1994-2004年 日本国実用新案登録公報 1996-2004年						
国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)						
C. 関連すると認められる文献						
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	きは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号			
X Y	JP 8-186790 A (旭光学工業株式会 段落【0031】-【0034】, 【0046】 & US 5742339 A1	•	1, 2 3-7			
Υ	JP 2001-111955 A (キヤノン株式会 段落【0014】, 【0073】 - 【0087】, (ファミリーなし)		3 – 7			
·			·			
X C欄の続き	にも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。			
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表された文献であって、出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願「&」同一パテントファミリー文献						
国際調査を完了	了した日 18.06.2004	国際調査報告の発送日 06.7.	2004			
国際調査機関の	の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	5C 8935			

酒井 朋広

電話番号 03-3581-1101 内線 3541

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号



国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP2004/003991

·	EMMOSTAL EMMOST 1 C1/ J F 2 0 0 4 / 0 0 3 9 9 1								
C (続き). 関連すると認められる文献									
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示			関連する 請求の範囲の番号					
Y	JP 2000-175147 A (株式会社東芝) 段落【0021】-【0027】,全図 (ファミリーなし)	2000. 06. 23	3,	5,	6				
Y	JP 10-70700 A (三洋電機株式会社) 段落【0016】-【0017】, 第1図, 第2 (ファミリーなし)		3,	5,	6				
	·								
	·								